

発表者へのお知らせ

I. 発表方法

【現地発表】

1. 本学会の発表はすべて PC 発表となります。
セッション開始 30 分前までに PC 受付をお済ませください。
2. パソコンを持参される方もセッション開始 30 分前までに PC 受付をお済ませください。
PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
3. PC 受付のパソコンは台数が限られております。学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから会場にお越しください。
4. ご発表 15 分前には各会場前方の「次演者席」に着席し待機してください。

【リモート (Zoom) 発表】

1. セッション開始 60～45 分前に事前にご案内した Zoom にアクセスください。
2. 画面共有をし、ご発表ください。

〈発表時間〉

- 一般演題 発表 6 分、質疑 3 分
- 一般演題以外 個別にご案内いたします。

発表時間は厳守ください。スムーズな進行にご協力お願いいたします。

II. 発表データをお持込の方へ

〈PC 受付〉

1 月 22 日 (土) 8:30～17:30

1 月 23 日 (日) 8:30～14:30

*発表時は、演台に設置してある操作用パットを使用し、ご自身で操作をお願いいたします。

*発表後のデータは、講演会終了後、運営事務局にて責任を持って消去いたします。

【発表データ持参の場合 (Windows のみ)】

- (1) 本会で準備する PC 仕様は以下のとおりになります。

OS: Windows 10

アプリケーション: PowerPoint2013/2019

- (2) 発表用データを CD-R または USB フラッシュメモリーに保存してご持参ください。(発表用以外のデータは、入れないでください)。

また、保存していただく際には、発表データのファイル名は「セッション名 (演題番号) 氏名」としてください。

例: 一般 (001) 産科 太郎、シンポ 1 (2) 婦人科 花子

- (3) 発表データは、以下のものでご作成ください。

Windows 版: PowerPoint2013/2019

※ Macintosh 版 PowerPoint で作成の場合は、事前に Windows 版で確認のうえ、ご持参ください。

- (4) フォントは OS に標準で装備されているものでお願いいたします。画像レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐためにフォントは次のものをご利用ください。

MS (MSP) 明朝 / MS (MSP) ゴシック / Times New Roman / Century

- (5) 講演会場のスクリーンについては16:9となります。4:3の投影可能ですが、16:9を推奨いたします。
- (6) 動画ファイルでのご発表がある場合、ご自身のPC持込でのプレゼンテーションを推奨いたします。データ持込で動画ファイルのプレゼンテーションがある方は、Windows Media Playerで再生可能な形式に限定させていただきます。念のため、バックアップおよびPC本体もお持ちください。プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、必ず他のデータも一緒に保存し、作成したPCとは別のPCにて事前動作確認をお願いいたします。動画データを使用の場合は、ご自身のPCをご持参ください。
- (7) 「発表者ツール」機能のご使用はできません。
発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをしてお持ちください。
- (8) 発表データは、会場内のPCに一旦コピーさせていただきますが、学術総会終了後に事務局が責任を持って消去いたします。

【PC持参の場合（Macintosh使用またはWindows動画使用）】

- (1) PC（Macintosh使用またはWindowsの動画使用）の場合はご自身でお持ちください。
- (2) お持ちいただきますPCは、HDMI、mini D-sub 15pinのモニター出力端子が必要となります。この端子が無いPCをお持ちいただく場合には、別途変換コネクターを必ずご用意ください。貸し出し対応はございませんのでご注意願います。
※ Mini Display Port や USB タイプ C などの接続はお受けできません。
- (3) 動画ならびに画像の制限はありませんが、事前に再生できるかご確認ください。
本体の液晶画面に動画ならびに画像が表示されても、実際には外部出力されない場合があります。発表データを作成されたPCとお持ちいただくPCが、別の場合にご注意ください。
- (4) 動画を使用される場合は、Windows Media Playerで再生可能なものに限定いたします。特殊な動画コーデックをご使用にならないようご注意ください。
- (5) 「発表者ツール」機能のご使用はできません。
発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをしてお持ちください。
- (6) スクリーンセーバー、ウイルスチェック、並びに省電力設定（Macintoshの場合はホットコーナーも）はあらかじめ解除しておいてください。
解除されておりませんと発表中にスクリーンセーバー等が作動してしまうことがあります。
- (7) 必ず電源ケーブルをお持ちください。バッテリーでの発表は、バッテリー切れとなることがあります。
- (8) 会場にて用意したプロジェクターと接続できない場合に備え、バックアップ用のデータ（CD-RまたはUSBフラッシュメモリー）をご持参ください。
- (9) PCの返却発表終了後のPCは、会場内「PCオペレーター席」にて返却を行います。

座長へのお知らせ

- 時間厳守にご協力ください。
- 座長の方は担当セッションの15分前までに各会場内左手前方の「次座長席」にご着席ください。
発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。
- 当日ご来場されない場合はリモート（Zoom）にてご参加いただき進行をお願いいたします。

座長一覧

1月22日（土）

〈指定演題・共催セミナー〉	
大須賀 穰	特別講演1
杉野 法広	教育講演1
吉村 泰典	専門医講習1（倫理）
池田 智明 藤森 敬也	オープニングシンポジウム
甲賀かをり 長阪 一憲	シンポジウム1
岩瀬 明武 岩佐 明武	シンポジウム2
森本 義晴 梶原 健	シンポジウム3
万代 昌紀 上田 豊	シンポジウム4
甲賀かをり 銘苅 桂子	ワークショップ1
片桐由起子 高橋 俊文	ワークショップ2 （ディベートセッション）
原田 省	ランチョンセミナー1
北脇 城	ランチョンセミナー2
村上 節	イブニングセミナー

1月23日（日）

〈指定演題・共催セミナー〉	
大道 正英	特別講演2
加藤 聖子	特別講演3
百枝 幹雄	教育講演2
原田 省	教育講演3
若槻 明彦	教育講演4
前村 俊満	専門医講習2（医療安全）
木村 正	専門医講習3（感染）
馬場 長洋 西 洋孝	シンポジウム5
堤 治	ランチョンセミナー3
原田 省	ランチョンセミナー4
万代 昌紀	ランチョンセミナー5
高松 潔	スポンサードセミナー

〈一般演題〉	
高井 泰	稀少部位内膜症
升田 博隆	基礎研究1
寺尾 泰久	悪性腫瘍
小野 政徳	症例報告
高江 正道	基礎研究2
小堀 宏之	手術1

〈一般演題〉	
齊藤寿一郎	診断
高島 明子	治療（内科）
楠木 泉	手術2
谷口 文紀	若手
古井 辰郎	周産期・生殖医療

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術講演会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りです。
開示スライド様式をダウンロードしてご利用ください。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示したうえで、利益相反状態の有無を述べます。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドを第1スライドとします。

※開示すべき利益相反状態は「第43回日本エンドメトリオーシス学会学術講演会抄録集」に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間に適用されます。

〈利益相反状態にある場合のひな形〉

<p>第43回 日本エンドメトリオーシス学会学術講演会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名： ○○ ○○ 所 属： △△△△産婦人科</p>
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <p>役員・顧問職/寄付講座所属 ○○製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ</p>

〈利益相反状態にない場合のひな形〉

<p>第43回 日本エンドメトリオーシス学会学術講演会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名： ○○ ○○ 所 属： △△△△産婦人科</p>
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>